



# ソフトピアジャパン IT 研修

2017 2018  
11月-1月

ソフトピアジャパンでは、新分野・新技術の専門的な IT 技術習得や、デザイン・ビジネススキル等、現場に直結する研修、また、IT 開発現場における実践的なマネジメント研修を実施しています。

研修名		開催日	締切日	受講料(円)
デザイン	フォトショップ・イラストレーター活用講座 ～カタログを作成しよう～	11/30(木)	11/13(月)	8,000
	イラストレーター 操作編	1/25(木)・26(金)	1/9(火)	15,000
Web制作	実践！レスポンスWebデザイン ～マルチデバイスに対応したサイト制作～	12/14(木)	11/28(火)	12,000
IoT	Raspberry Pi 基礎編	11/16(木)・17(金)	10/30(月)	19,000
	PLCプログラミング技術 (ラダー編) ～自動化ライン制御の基本～	1/18(木)・19(金)	12/26(火)	19,000
システム	Linuxシステム管理	12/7(木)・8(金)	11/20(月)	24,000
ビジネススキル	会社を強くする！データ分析 ～統計解析入門編～	12/22(金)	12/6(水)	9,000

※受講料は、消費税（8%）を含みます。

## 研修会場

ソフトピアジャパン  
ドリーム・コア1F

ネクストコア ※一部 2F会議室等で実施します。

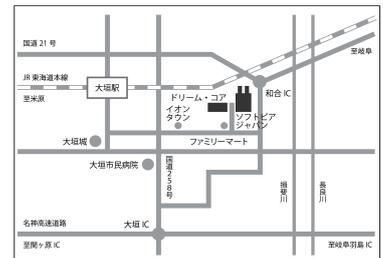
### 【アクセス方法】

＜お車をご利用の場合＞

- 国道21号線  
和合I.C.から約2分
- 名神高速道路  
大垣I.C.から約20分  
岐阜羽島I.C.から約25分

＜公共交通機関をご利用の場合＞

- 東海道本線  
岐阜～大垣 -- 約10分  
名古屋～大垣 -- 約30分
- 名阪近鉄バス  
大垣駅から約10分～15分  
JR大垣駅南口3番乗り場



## イラストレーター 操作編

## デザイン

学習目標	基本的な操作方法と、広告やポスター、ホームページ上の素材などを作成するために必要な知識・技術を演習を通して習得します。		
学習内容	1. 基本操作 ・画面構成 ・基本知識	2. 描画 ・基本図形 ・鉛筆ツール ・ブラシツール ・ペンツール ・レイヤーの基本知識	3. 地図の作成 4. 表組みの作成 5. フライヤーの作成 6. 知っておくと便利な機能
前提知識	Windowsの基本的な知識と使用経験があること。		
使用ソフト	Illustrator CS6		
開催日時	平成30年1月25日(木)・26日(金) 午前10時～午後5時		
申込締切	平成30年1月9日(火)	受講料	¥15,000

お問い合わせ・お申込み [はこちら](#)から

<https://training.softopia.or.jp/> 公益財団法人ソフトピアジャパン 事業連携室



〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

TEL 0584-77-1166 (9:00-17:00 土・日・祝日を除く)

FAX 0584-77-1107

E-Mail [training@softopia.or.jp](mailto:training@softopia.or.jp)

フォトショップ・イラストレーター活用講座 ～カタログを作成しよう～		デザイン	
学習目標	フォトショップ、イラストレーターの基本的な操作を習得している方を対象に、レイアウトデザインの法則やルールを押さえたDM(ダイレクトメール)やカタログ作成のコツとアイデアを、演習を通じて学習します。		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. PhotoshopとIllustratorの基本 PhotoshopとIllustratorの基本操作の確認</li> <li>2. テンプレートの作り方 印刷に出すためのテンプレートの制作</li> <li>3. DM・カタログ掲載商品の切り抜き加工と色補正 DM・カタログに掲載する商品をPhotoshopで切り抜いたり、色補正をしてきれいに仕上げる</li> <li>4. ロゴマークの制作</li> <li>5. カタログ素材の制作</li> <li>6. レイアウトの基本 レイアウト別のデザインのイロハ</li> <li>7. 文字組による紙面の強調の仕方 文字の強弱の付け方、大小の方法</li> <li>8. 様々な装飾方法によるカタログの仕上げ デザインの仕上げから印刷に出すまでの仕上げ方法</li> </ol>		
前提知識	「フォトショップ 写真の補正・加工編」「イラストレーター 操作編」受講済み、または、Adobe PhotoshopとAdobe Illustratorの簡単な操作がわかること。		
使用ソフト	Adobe Photoshop CS6 / Adobe Illustrator CS6		
開催日時	平成29年11月30日(木) 午前10時～午後5時		
申込締切	平成29年11月13日(月)	受講料	¥8,000

実践！レスポンスWebデザイン ～マルチデバイスに対応したサイト制作～		Web制作	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マルチデバイスに対応したWebサイト制作において、考慮すべき点と必要となる知識・技術を学習します。</li> <li>・マルチデバイスに対応したWebサイト制作に向け、レスポンスWebデザイン技術を基本から習得します。</li> </ul>		
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. マルチデバイス対応 <ul style="list-style-type: none"> <li>・PCとモバイルデバイスの違い</li> <li>・マルチデバイス対応の手法</li> </ul> </li> <li>2. レスポンスWebデザイン基礎知識 <ul style="list-style-type: none"> <li>・レスポンスWebデザイン3大要素</li> <li>・viewportの理解</li> <li>・メディアクエリとブレイクポイント</li> </ul> </li> <li>3. レスポンスWebデザインの実践 <ul style="list-style-type: none"> <li>・フルードイメージの実現</li> <li>・フルードグリッドの実現</li> <li>・レスポンスタイプセッティング</li> </ul> </li> <li>4. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・レスポンスWebデザインワークフロー</li> </ul> </li> </ol>		
前提知識	HTML/CSSの基本的な知識があること。具体的には以下のような知識となります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・タグ辞書をひきながらHTML/CSSのソースコードを解読できる</li> <li>・必要に応じて、HTML/CSSの変更・追記ができる</li> <li>・CSSのセレクトタや継承・サイズの表記を理解している</li> </ul>		
使用ソフト	テキストエディタ・Webブラウザ (Chrome)		
開催日時	平成29年12月14日(木) 午前9時30分～午後5時30分		
申込締切	平成29年11月28日(火)	受講料	¥12,000

Raspberry Pi 基礎編		IoT	
学習目標	教育用小型コンピュータRaspberry Piの利用法を理解し、アナログ・デジタル入出力の制御や、画像処理を行う組み込みプログラムの開発方法について学習します。		
学習内容	1. 環境構築方法 2. Linux-OS(Raspbian)の基本操作 3. プログラムの作成方法 4. 電子回路の制御（GPIOプログラム制御） 5. デジタル制御処理（PWM制御、照度・圧力センサ・液晶表示など） 6. 画像処理（Webカメラでのリアルタイム処理） 7. その他		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Raspberry Pi と Windows を利用し、実践的な研修を行います。</li> <li>・研修終了後の開発等でご利用いただけるよう、マイコンボード等の教材はお持ち帰りいただけます。</li> </ul>		
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Linux(Unix)の基本知識があること。</li> <li>・ShellとCのプログラミング経験があること。</li> </ul>		
開催日時	平成29年11月16日（木）・17日（金） 午前10時 ～ 午後5時		
申込締切	平成29年10月30日（月）	受講料	¥19,000

PLCプログラミング技術（ラダー編）～自動化ライン制御の基本～		IoT	
学習目標	PLC（プログラマブルコントローラ：シーケンサ）を対象として、シーケンス制御の基本命令の解説と、ラダーダイアグラム（ラダー図）の作成演習及び実習を行います。		
学習内容	1. PLC制御の概要 (1) 入出力の構成 (2) 負荷の種類と必要なインターフェース 2. PLCの構成および配線 (1) 入出力の割り付け (2) 使用電線の作成 (3) 配線上の注意 3. プログラミングソフトの利用方法 (1) 作成するための環境 (2) 転送とデバック 4. ラダー図によるプログラミング実習 (1) 基本命令回路 (2) 標準回路（タイマーおよびカウンタを利用した複合回路） 5. ミニFAラインを使用した総合実習 (1) FA制御機器類の構成とシステム構成 (2) ミニFAラインを用いた総合課題 (3) 大規模な自動化ラインのしくみ／総合運転の紹介（動画他）		
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・制御プログラムはラダー図で解説します。</li> <li>・配線作業が可能な動きやすい服装でお願いします。</li> <li>・今後、技能検定「シーケンス制御技術」職種の資格取得を目指している方にお勧めします。</li> <li>・PLC（シーケンサ）は、三菱電機社製Qシリーズ®を使用します。</li> <li>・実習機は、シーケンス制御・検定用試験盤とFESTO社製の「ミニライン：MPS®」を使用予定。</li> </ul>		
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シーケンス制御技術の基本的な知識がある方</li> <li>・シーケンス制御技術を利用した設備を管理されている方</li> </ul>		
研修形式	講義・配線作業・PLCプログラム演習		
使用ソフト	GX Developer® Gx Works2®（三菱電機）		
開催日時	平成30年1月18日（木）・19日（金） 午前9時30分 ～ 午後4時30分		
申込締切	平成29年12月26日（火）	受講料	¥19,000

Linux システム管理		システム開発			
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>Linuxシステムの管理を行うスーパーユーザ(root)に必要な基礎知識を習得します。</li> <li>ユーザ/グループ管理、サービス制御、ファイルシステムの管理といった管理者に必要な知識と技術を、実際にコマンド操作や動作確認を行う実習形式で学習します。</li> </ul>				
学習内容	<table border="0"> <tr> <td style="vertical-align: top;">           1. パッケージ管理           <ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージ管理システム</li> <li>RPMパッケージの管理</li> </ul>           2. サービス制御           <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスの概要</li> <li>サービス制御</li> </ul>           3. ユーザ管理           <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザアカウントの管理</li> <li>グループアカウントの管理</li> </ul> </td> <td style="vertical-align: top;">           4. ファイルシステム管理           <ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルシステムの利用</li> <li>ファイルシステムの追加</li> <li>ファイルシステムの検査</li> </ul>           5. バックアップ           <ul style="list-style-type: none"> <li>バックアップの種類とリストア手順</li> <li>ファイルシステム単位のバックアップとリストア</li> </ul> </td> </tr> </table>			1. パッケージ管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージ管理システム</li> <li>RPMパッケージの管理</li> </ul> 2. サービス制御 <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスの概要</li> <li>サービス制御</li> </ul> 3. ユーザ管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザアカウントの管理</li> <li>グループアカウントの管理</li> </ul>	4. ファイルシステム管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルシステムの利用</li> <li>ファイルシステムの追加</li> <li>ファイルシステムの検査</li> </ul> 5. バックアップ <ul style="list-style-type: none"> <li>バックアップの種類とリストア手順</li> <li>ファイルシステム単位のバックアップとリストア</li> </ul>
1. パッケージ管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>パッケージ管理システム</li> <li>RPMパッケージの管理</li> </ul> 2. サービス制御 <ul style="list-style-type: none"> <li>サービスの概要</li> <li>サービス制御</li> </ul> 3. ユーザ管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>ユーザアカウントの管理</li> <li>グループアカウントの管理</li> </ul>	4. ファイルシステム管理 <ul style="list-style-type: none"> <li>ファイルシステムの利用</li> <li>ファイルシステムの追加</li> <li>ファイルシステムの検査</li> </ul> 5. バックアップ <ul style="list-style-type: none"> <li>バックアップの種類とリストア手順</li> <li>ファイルシステム単位のバックアップとリストア</li> </ul>				
特記事項	研修は、仮想環境で実施します。OSはCentOS、Windowsを使用します。				
前提知識	<ul style="list-style-type: none"> <li>Linuxの基本知識がある方</li> <li>Linux基本操作（基本コマンド、viエディタを含む）が可能な方</li> </ul>				
開催日時	平成29年12月7日（木）・8日（金） 午前9時30分～午後5時30分				
申込締切	平成29年11月20日（月）	受講料	¥24,000		

会社を強くする！データ分析 ～統計解析入門編～		ビジネススキル	
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近にある販売データや業務情報を分析し、そこから改善すべき重点課題や兆候を客観的にとらえる能力を習得します。</li> <li>過去の売上データから売上予測や適正在庫量を明らかにする、相関分析を使って残業の増加要因を把握するなど、エクセルのデータ分析ツールを使って基本的な統計解析手法を学習します。</li> </ul>		
学習内容	1. データ集計と分析の基本 <ol style="list-style-type: none"> <li>数量データの種類 … 連続データとカテゴリーデータ</li> <li>連続データの分析 … 平均値、標準偏差、偏差値の算出、有意差の検定</li> <li>カテゴリーデータの分析 … 度数集計、クロス集計、カイ二乗検定</li> <li>相関分析 … 相関係数の算出と検定</li> <li>回帰分析 … 回帰モデルによる予測</li> </ol> 2. データ分析の活用 <ol style="list-style-type: none"> <li>ABC分析を使って、売れ筋・死に筋を判別する</li> <li>ボトルネックをみつけて業務改善を行う</li> <li>無駄な在庫を削減して経営効率を高める</li> <li>残業時間が増加する要因を定量的に把握する</li> <li>売上データから優良顧客をみつける、客単価アップの要因を探る</li> <li>RFM分析でターゲット顧客を絞り込む</li> </ol> ※進捗状況により、学習内容は一部変更する場合があります。		
前提知識	Excelの基本的な操作（関数入力、グラフ作成）ができること。		
開催日時	平成29年12月22日（金） 午前9時30分～午後5時30分		
申込締切	平成29年12月6日（水）	受講料	¥9,000

**助成金** 下記の助成をご利用いただけます。

#### ITスキルアップ支援事業補助金

受講料の1/2以内（複数受講も可 年間上限8万円）

※対象：西美濃3市9町

詳細・申込方法

<http://www.city.ogaki.lg.jp/0000030273.html>

#### ぎふIT・ものづくり協議会助成金

受講者1名につき10,000円（1講座2名まで 年間延べ3名まで）

※対象：ぎふIT・ものづくり協議会 会員

詳細

<http://www.gifu-itmonodukuri.jp>